



令和8年1月13日(火)
東広島市立西条中学校
第2学年 学年だより
1月号



あけましておめでとうございます！

新しい年を迎え、後期後半の授業が始まりました。今年の干支は「午(うま)」です。馬は力強く前へ進むことから、「成長」「挑戦」「努力を積み重ねる」といった意味をもつといわれています。中学二年生の後期後半の授業は、まさにこれからの自分に向かって歩みを進めていく大切な時期です。

学習面では、これまでに学んだ内容をしっかりと振り返り、苦手なことにも粘り強く向き合う姿勢が求められます。

また、学校生活では、自分の役割を自覚し、周囲と協力しながら行動する力をさらに高めてほしいと願っています。馬がゴールを目指して一步一步確実に進むように、生徒一人一人が目標をもち、前向きに努力を重ねられるよう支援してまいります。

三年生への大切な助走期間となるこの後期後半が、実り多いものとなるよう、教職員一同取り組んでまいります。本年もご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

書初

書初とは、新年のはじめに、その年の目標や願い、心構えなどを文字に表して書く日本の伝統的な行事です。

もともとは、平安時代に行われていた「吉書(きっしょ)」という行事が始まりとされ、年の初めに詩や文章を書くことで、書の上達や一年の無事を願いました。現在では、主に学校で行われ、毛筆を使って一文字や言葉、短い文章を書くことが一般的です。

書初は、文字の上手さだけを競うものではなく、

- ・ 気持ちを落ち着けて集中すること
- ・ 自分の目標や思いと向き合うこと
- ・ 新しい一年への決意を形にすること

に大きな意味があります。新年の節目として、自分を見つめ直す大切な日本文化の一つです。



ゼロから始める受験生活

後期後半は一年のまとめであると同時に、三年生への準備期間でもあります。特にこの一月から三月は、「受験生になる前の助走期間」と言える大切な時期です。これまでの学習内容を振り返り、分からないところをそのままにしないことが、今後の大きな差につながります。受験勉強は、特別なことから始める必要はありません。毎日の授業、家庭学習、提出物に丁寧に取り組むことが第一歩です。ゼロから始める気持ちで、自分の学習と向き合い、三年生に向けた確かな土台を築いていきましょう。

① 中学2年の学習内容の総復習を始める

受験問題の多くは、中1・中2の内容が土台です。

まずは中学2年の学習内容を優先し、教科書・ワークの解き直しを行いましょう。

「できなかった問題に印をつけ、数日後に再挑戦」が効果的です。

② 苦手単元をはっきりさせる

テストやワークを見返し、数学なら「一次関数」「図形」英語なら「不定詞」「動名詞」

「文の語順」など、苦手を具体化することが重要です。

③ 家庭学習の習慣を固定する

時間よりも「毎日やる」ことが大切です。30～60分同じ時間帯に机に向かう習慣をつけましょう。

【1月の予定】

13日(火) 1月のあいさつ運動
26日(月) 全校朝会

【3月の予定】

2日(月) 生徒委員会
6日(金) 第79回卒業証書授与式
11日(水) 3月のあいさつ運動
17日(木) 大掃除
18日(水) 新入生物品販売
20日(金) 春分の日
23日(月) 進路説明会・学級懇談会
25日(水) 後期修了式、離任式

【2月の予定】

2日(月) 生徒委員会
6日(金) 新入生説明会
9日(月) 2月のあいさつ運動
11日(水) 建国記念の日
18日(水) 2年期末試験1日目
19日(木) 2年期末試験2日目
20日(金) 2年期末試験3日目
23日(月) 天皇誕生日
24日(火) 全校朝会

